

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	国家試験演習 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) <small>時間(単位)</small>
対 象 学 年	夜間部1年	学期	後期	教室名	803
担 当 教 員	山元 昭彦				

実務経験と  
その関連資格

作業療法士として身体障害領域に勤務。脳血管疾患対象者に対し各種心身機能・活動・面接に関する評価を実施。

《授業科目における学習内容》

国家試験の概要を知り、4年間の学びのイメージをつかみましょう。この授業では国家試験に向けての学習方法と習慣を身に付けていきます。わからないときには調べ解決する、人と共有し理解していく、目標を立て達成する経験を積むことを大切にしています。前期の解剖生理学 I ～ III の内容に基づき進行します。ひとつずつ丁寧に理解し、基礎知識を深めていきましょう。

《成績評価の方法と基準》

定期試験：40% (上記学習内容に加え、これまでの国家試験演習で実施した内容をすべて含みます。)

小テスト、口頭試問：30% \* 1回10% (計3回)

提出物：30% \* 国家試験進行表、記載したノート、目標シート、使用教材など

《使用教材(教科書)及び参考図書》

理学療法士・作業療法士 国家試験必修ポイント 基礎医学

解剖生理学で使用した各教科書、授業資料

国家試験過去問 2020～2024年度(過去5年分) \* 2024年度分に関しては、厚生労働省HPにてUPされてから配布になります。

《授業外における学習方法》

国家試験進行表を基に、計画を立て積極的な予習・復習を行いましょう。  
目標シートを使用し、一週間ごとの目標を達成し、学習習慣や生活リズムを整えましょう。

《履修に当たっての留意点》

- ①達成できる目標を立て、それを継続して取り組みましょう。
- ②わからないことは解決し、知識が増えていくことに自信を持っていきましょう！

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	国家試験の概要を知る。国家試験進行表、目標シートの使い方を理解できる。国家試験対策に必要な道具を準備することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修ポイント 基礎医学</li> <li>・標準理学療法学・作業療法学 解剖学</li> <li>・シンプル生理学</li> <li>・国家試験過去問</li> </ul>	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 国家試験対策のためのファイリング方法、資料・解説の作り方 過去5年分の国家試験配布		
第2回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修ポイント 基礎医学</li> <li>・標準理学療法学・作業療法学 解剖学</li> <li>・シンプル生理学</li> <li>・国家試験過去問</li> </ul>	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖生理学 I 発生と組織(細胞の構造)		
第3回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修ポイント 基礎医学</li> <li>・標準理学療法学・作業療法学 解剖学</li> <li>・シンプル生理学</li> <li>・国家試験過去問</li> </ul>	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖生理学 I 発生と組織(発生、DNA)		
第4回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修ポイント 基礎医学</li> <li>・標準理学療法学・作業療法学 解剖学</li> <li>・シンプル生理学</li> <li>・国家試験過去問</li> </ul>	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖生理学 II (ホルモンの分泌器官とその作用)		
第5回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修ポイント 基礎医学</li> <li>・標準理学療法学・作業療法学 解剖学</li> <li>・シンプル生理学</li> <li>・国家試験過去問</li> </ul>	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	小テスト① 解剖生理学 II (体性感覚)		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖生理学Ⅱ（視覚、聴覚、平衡覚）		
第7回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖生理学Ⅱ（解剖、機能局在）		
第8回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖生理学Ⅰ、Ⅱ（脊髄）		
第9回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	口頭試問 解剖生理学Ⅰ、Ⅱ（脳幹、小脳）		
第10回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖生理学Ⅱ（下行性伝導路）		
第11回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	骨（構造）		
第12回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	関節（構造）		
第13回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	骨格筋（収縮）		
第14回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	小テスト② 課題（提出物）の提出 上肢（手部・手関節）		
第15回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	・必修ポイント 基礎医学 ・標準理学療法学・作業療法学 解剖学 ・シンプル生理学 ・国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	上肢（股関節）		